

2020年5月19日



キリスト教センター 通信 Vol.1

今週のみ言葉 「マタイによる福音書 第6章 26節」

「空の鳥をよく見なさい。あなたがたの天の父は鳥を養ってくださる。」

メッセージ 『温かく見守ってください』



チャプレン トマス 河村博之

先日より、マリパーク駅の構内に、ツバメが巣を作っています。やさしい駅員さんは、巣の下に囲いを置き、「温かく見守ってください」というメッセージを掲示されています。今も、新型コロナウイルスの影響により、なんとなく閉塞感が漂っています。慣れない生活に体調を崩しておられる方もいるでしょう。公共交通機関では、自粛の呼びかけが続けられています。そんな時、ツバメが巣作りに励んでいる様子を見つめながら、なぜかこちらの方が、勇気を与えられています。

わたしたちも神様に見守られながら、毎日を過ごしていますといっても、ピンと来ないかもしれません。「あなたがたの天の父は鳥を養ってくださる。あなたがたは、鳥よりも価値あるものではないか。」とイエスさまは語られます。皆さんが神様から価値のある大切な存在だと言われているのです。チャプレンは、駅員さんのように、神様に温かく見守っていただけるようにと、チャペルでの祈りの中で、覚えていますよ。

今週の特別なお祈り

ぜんのう かみ つみびと せいぎよ こころ おさ かた
全能の神よ、罪人の制御できない心を治められる方はあなたのほかにはあり
ません。どうかわたしたちに、主の戒めを喜び、主の約束を慕う恵みを与え、移り変
わりの多いこの世において、常に心を変わることのない喜びに置くことができますよ
うに、主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン



新型コロナウイルスの被害を覚えるお祈り

どうか、皆さんもお時間があるときにお祈りください

神戸国際大学の学生のための祈り

いつくしみ^{ふか}深い^{かみ}神よ、^{しんがた}新型コロナウイルスの^{かんせんかくだい}感染拡大により、^{こんなん}困難な^{ひび}日々、^{こどく}孤独な^{じょうきょう}状況、
^{ふあん}不安の中にある^{なか}すべての^{こうべこくさいだいがく}神戸国際大学の^{がくせい}学生の^{いの}みなさんの^{いの}ために^{いの}祈ります。

どうか、^{かれ}彼ら^{かのじょ}彼女ら^{ひとり}一人ひとりの^{こころ}心を^{ささ}支え、^{まも}お守り^{わたし}ください。そして^{わたし}私たちに、^{あなた}あなた
の^{ちえ}知恵と^{ちから}力が^{あた}与えられ、^{いま}今できる^{かんが}ことを^{かみ}考え、^{こころ}神さまの、^{ただ}み心に^{こうどう}かなった^{こころ}正しい^{しんがた}行動を
心^いがける^{いちにち}ことができます^いように。そして、^{とも}共に^{こころ}心を^あ合わせて、^{しんがた}新型コロナウイルスの^{いちにち}一日
も^{はや}早い^{しゅうそく}終息を^{いの}祈り、^{もと}求め^{つづ}続ける^{みちび}ことができます^いように^いお導き^いください。

このお祈りを、^{いの}主イエス^{しゅ}さまの、^なみ名^いによって^いおさ^いさげ^いいたします。アーメン

病に苦しむ人のための祈り

^{じひ}慈悲の^{ちち}父、^{なぐさ}慰め^{かみ}のもとである^{げんざい}神よ、^{しんがた}現在、^{かんせん}新型コロナウイルスに^{いた}感染し、^{くる}痛みや^{くる}苦しみ、
^{ふあん}不安や^{かな}悲しみ^{なか}の中にある^{ひと}人の^{ささ}ために^き献げる^き祈り^いをお聞^いき^いください。

どうか^{やまい}病^{こんなん}で^{ふあん}困難や^{なか}不安^{ひと}の中にある^{あわ}人を^{めぐ}憐れみ、^{からだ}み恵み^{こころ}によって^{つよ}その^{やまい}体と^{やまい}心を^{やまい}強め、^{やまい}病
を^{いや}癒^いしてください。

また、^{いし}医師と^{かんご}看護^{もの}する^{たす}者と^{みちび}を^{はたら}助け^{ささ}導き、^{はたら}その^{ささ}働き^{ささ}を支^いえて^いください。

そして、^{なに}何も^{ふあん}できず^{かな}に^{なか}不安と^{くる}悲しみ^{かぞく}の中で^{ゆうじん}苦しむ^{わたし}ご^{こころ}家族^{こころ}や^{こころ}ご^{こころ}友人、^{わたし}また、^{こころ}私の^{こころ}心^{こころ}も

^{かみ}神^{かみ}さま、^{あい}あなたが^{すく}愛^{すく}によって^{すく}お救^{すく}い^{すく}ください。

^{しゅ}主^{ねが}イエス・キリスト^{ねが}によって^{ねが}お願い^{ねが}いたします。アーメン

離れている大切な人を覚える祈り

^{あい}愛^てなる^{わたし}神^{わたし}さま、^{まも}あなたは、^{まも}み手^{まも}を^{まも}伸^{まも}べて^{まも}いつも^{まも}私^{まも}たち^{まも}をお守^{まも}り^{まも}ください^{まも}ます。どうか、
^{とお}遠^{はな}く^く離^{かぞく}れて^{ゆうじん}暮^{さま}らす^{さま}家族^{こんなん}や^{じょうきょう}友人^{まも}を^{まも}様^{まも}々な^{まも}困難^{まも}な^{まも}状^{まも}況^{まも}から^{まも}お守^{まも}り^{まも}ください^{まも}ます。

そしてこの^{ふあんてい}不安定^{せかい}な^{ひつよう}世界^{かて}において、^{あた}必要^{こころ}な^{からだ}糧^{まも}が^{まも}与^{まも}え^{まも}られ^{まも}ます^{まも}ように。心^{こころ}と^{からだ}体^{まも}が^{まも}守^{まも}られ、
^{すこ}健^{すこ}やかに^{ひび}日々^すを^す過^すぎ^すす^すこと^すが^すでき^すます^すように、^すどうか^すあなた^すが^すお支^すえ^すください^すます。

また、^{ふあん}不安^{なか}の中^{いりよう}で^{じゅうじ}医療^{ひとびと}に従^{いの}事^{ひとり}する^{はたら}人^{はたら}々の^{はたら}ために^{はたら}祈^{はたら}ります。どうか^{はたら}一人^{はたら}ひと^{はたら}りの^{はたら}働^{はたら}き^{はたら}が
^{しゅくふく}祝^{かんせんしや}福^{かいふく}され、^{たす}感染者^{ささ}の^{ちから}回復^{あた}を^か助け、^か支^{かんせん}える^{まも}力^{まも}を^{まも}お与^{まも}え^{まも}ください。そして^{まも}彼^{まも}ら^{まも}が^{まも}感^{まも}染^{まも}から^{まも}守^{まも}ら
れ、^{しんがた}新^{しんがた}型^{しんがた}コ^{しんがた}ロ^{しんがた}ナ^{しんがた}ウ^{しんがた}イ^{しんがた}ル^{しんがた}ス^{しんがた}の^{しんがた}終^{しんがた}息^{しんがた}に^{しんがた}向^{しんがた}かう^{しんがた}こと^{しんがた}が^{しんがた}でき^{しんがた}ます^{しんがた}よう^{しんがた}に。

この^{ちい}小^{いの}さな^{ねが}お祈^{ねが}りを^{ねが}イエス^{ねが}さま^{ねが}によ^{ねが}って^{ねが}お願^{ねが}い^{ねが}いた^{ねが}し^{ねが}ます。アーメン